

第10回 昭和館見学作文コンクール

作品募集

小・中学生の皆さんを対象とした「第10回 昭和館見学作文コンクール」の作品を募集中です。テーマは「昭和館や巡回特別企画展を見学して思ったこと、調べたことなど」です。最優秀作品には、厚生労働大臣賞が授与されます。皆さんのご応募をお待ちしております。詳しい応募概要は、ホームページをご覧ください。

応募締め切り 平成24年1月15日(日)

第4回 昭和館高校生ポスターコンクール

作品募集

高校生の皆さんを対象とした「第4回 昭和館高校生ポスターコンクール」の作品を募集中です。今回のテーマは「あなたが学んだ昭和の暮らし」「あなたが知っている昭和の暮らし」です。入賞作品には、賞状及び副賞を用意しております。皆さんのご応募をお待ちしております。詳しい応募概要は、ホームページをご覧ください。

応募締め切り 平成24年1月15日(日)

平成23年度 昭和館カレンダー

休館日：月曜日(祝日または振替休日の場合はその翌日)・年末年始

Table with 4 columns: 年月, 常設展示室, 特別企画展, コンクール. Rows include 24年1月, 2月, 3月, and other information about exhibitions and events.

来館者が300万人を突破

昭和館は、平成11年の開館以来、教育活動を支援する施設として各方面に周知され、全国から小学生、中学生、高校生をはじめ多数の方々にご来館いただきました。このたび、平成23年5月5日(木)をもって、開館以来の累計来館者の人数が300万人を突破いたしました。

昭和館だより

第17号

平成24年1月吉日発行



ここが昭和館の入り口ね。

さあ、中を見学しよう。



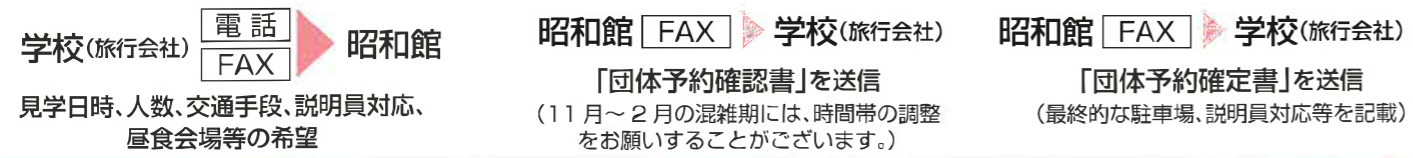
ショーこちゃん



しょうたくん

学校団体見学の予約手順

- 1. 申込, 2. 確認, 3. 1週間前確認



団体予約申込用紙がホームページよりダウンロードできます。昭和館では、10月のホームページのリニューアルに伴い、ホームページ上より団体予約申込用紙がダウンロードできるようになりました。ご予約がお決まりになりましたら、「団体予約申込用紙」をダウンロードして、必要事項をご記入後、FAXにてお申し込みください。予約申込 FAX 03-3222-2575

昭和館を見学する学校団体への対応

- 1. 説明対応が選べます (事前説明, 同行説明)
2. 180名収容の昼食会場 (3階研修室を昼食会場として、利用いただいております。昼食時間は30分以内・要予約)
3. 大型バスもOK (近隣の駐車場を確保します。(要予約・駐車料金は無料))

学校教職員下見用 常設展示室 無料入場券 (コピー可)

Form for school staff to request a free entry ticket, including fields for date, school name, and name.

お気軽に下見にご来館ください。本券を1階受付にご提示いただければ無料で見学できます。

編集後記 本誌を読まれたご感想、当館へのご意見、実際に見学された際のご感想等を下記にお送りください。今後の本誌の編集と、館の運営の参考にさせていただきます。

昭和館 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1 昭和館 総務部 TEL. 03-3222-2577 FAX. 03-3222-2575 info@showakan.go.jp http://www.showakan.go.jp



7・6階 常設展示室紹介

ここでは、戦中・戦後（昭和10年・1935頃から昭和30年・1955頃まで）の労苦を伝える資料・写真や映像を展示しています。

「家族の別れ」

かつて日本では国民皆兵の原則があり、原則として、満20歳になった健康な成年男子は全員が徴兵検査を受けました。徴兵検査に合格し、入営するにあたっては、家族や親せき、知人、町の人々が、のぼりを立てて見送りました。昭和12年（1937）に日中戦争が始まると、臨時に召集される人々が急増し、出征する夫や息子の無事を祈って妻や母親が街角に立ち、千人針を縫ってもらう光景が見られるようになりました。



千人針
出征する兵士に、戦場での弾よけと無事を祈って贈った。女性が一针ずつ糸玉を結んで作りました。



6階 体験ひろばで調べてみよう！

常設展示室に展示されている資料の詳しい情報や過去に展示した資料をパソコンで紹介しています。



5階 映像・音響室

—SPレコード紹介—



東日本大震災による瓦礫の撤去を行っていたところ、津波で海水に浸かった土蔵の中からSPレコードが多数出てきたという情報及び寄贈についての照会が寄せられました。岩手県大船渡市在住の個人が所蔵されていたもので、このたび昭和館に寄贈され、当館で泥などを取り除く処理をおこない、公開の準備を進めています

被災地からのSPレコード207枚
(当館に到着した直後)

4階 図書室 図書紹介

江戸川乱歩が子供向けに書いた「少年探偵団シリーズ」。怪人二十面相、明智小五郎、少年探偵団の活躍を描いたこれらの作品は、SFやオカルトの要素も含み、今でも多くのテレビや漫画の題材となっています。第1作の「怪人二十面相」は昭和11年（1936）に発表されました。



左「仮面の恐怖王」 中「怪人二十面相」 右「灰色の巨人」



「青銅の魔人」
さし絵も迫力満点で、読者の恐怖をそそりました。

特別企画展 「昭和の紙芝居～戦中・戦後の娯楽と教育～（仮称）」

会期：平成24年3月17日（土）～5月13日（日）

会場：3階特別企画展会場

昭和5年（1930）頃、街頭紙芝居が始まり、「黄金バット」などの娯楽作品の人気とともに全国に広がりました。一方、街頭紙芝居の作品の低俗性を憂い、宗教の布教や、教育にも紙芝居が用いられ、次第に導入されるようになると、積極的に国策紙芝居が刊行されるようになりました。

戦時中も検閲を受けていた紙芝居は、終戦を迎えてもGHQにより検閲が行われました。街頭紙芝居はいち早く復活し、戦前以上の人気となりました。しかし、その後、テレビの登場とともに次第に姿を消していきました。この展示では、昭和館が所蔵する500巻以上の資料を中心に、紙芝居の誕生から最盛期と衰退、さらに現在に至る紙芝居の新たな展開までを紹介します。



クイズ これなあに？

答えは6階「体験ひろば」の「バーチャルこれなあに？」で調べてね！



ヒント

- 暖めて使います。
- 女性が美しくなるために使います。

ヒント

- たくさん使います。
- 火に関係します。
- 七輪を使います。

